

# サスティーンのご使用方法①

- ・ 施工したい箇所を水拭き程度で結構ですので簡単に清掃してください。



- ・ 水拭き後はよく乾燥させてから、手袋を着用して施工してください。



## サスティーンのご使用方法②

- ・使用前は赤褐色になるまでよく振ってください。  
(金属粉が沈殿しますので、使用中も適宜攪拌しながらご使用ください)



- ・攪拌前は青白い色をしています。



- ・沈殿している金属粉



- ・よく振って攪拌する。

- ・攪拌後は赤褐色になります。

## サスティーンのご使用方法③

- ・床、壁、テーブル、椅子などの広い部分には直接噴霧して、スポンジで延ばして塗布します。
- ・施工後は1時間程度乾燥させてください。



- ・ファブリック系の素材には、全体に馴染むように噴霧します。
- ・施工後は1時間程度乾燥させてください。



## サスティーンのご使用方法④

- ・細かい部分に施工する際はスポンジに噴き付けてから塗布してください。  
(特に精密機器等は故障の恐れがあるので必ずスポンジで塗布してください)
- ・施工後は1時間程度乾燥させてください。



- ・同梱のスポンジはお好みのサイズにカットしてご使用頂けます。
- ・洗浄して再利用も可能です。

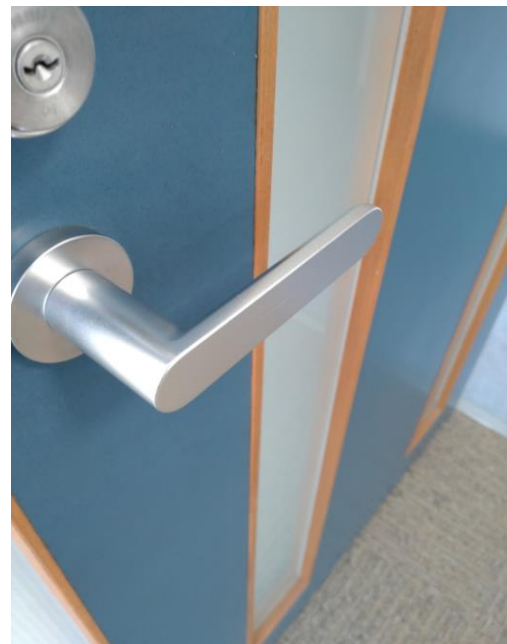


## サスティーンのご使用方法⑤

- ・施工後は塗布面が白濁しますが、乾燥後に拭いて頂ければ落とせます。  
空拭きで落ちない場合は水拭きをしてください。  
(コーティングはしっかりとされていますので、除菌性能に問題はありません)



・乾燥後白濁したドアノブ



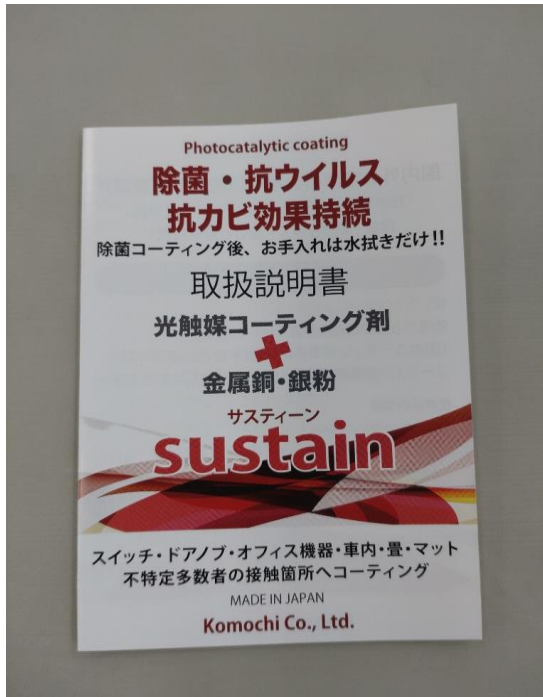
# サスティーンのご使用方法⑥

- 施工済の箇所に同梱の除菌済シールを貼付して頂くことで、安心・安全を可視化することができます。
- 不特定多数者が触れる部分でも安心してご利用頂けます。



# サスティーンのご使用方法⑦

- ・ 使用後は揮発したアルコール成分が漏れる可能性があるので、必ずノズルを「×」に合わせ、正立で冷暗所に保管してください。
- ・ 使い切るまでは箱に入れて取扱説明書も一緒に保管してください。



# サスティーンのおすすめ施工例①



・マウスやキーボード、複合機などの事務機器



・不特定多数者が触れるエレベーターのボタンや共用の電化製品など



・リモコン



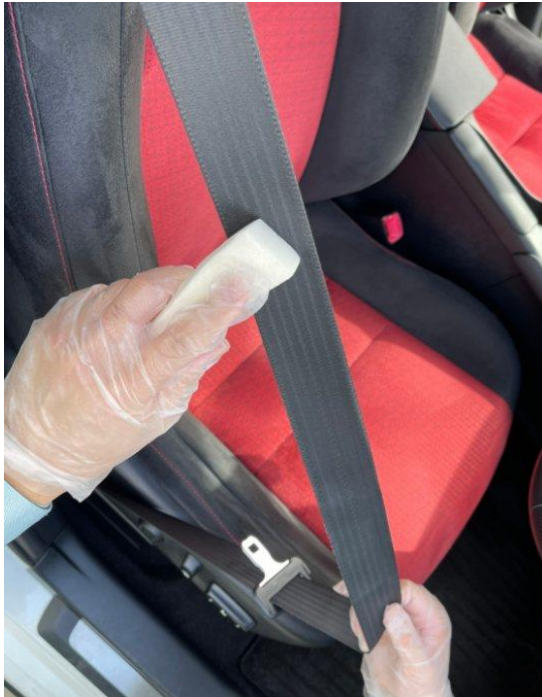
・手摺



## サスティーンのおすすめ施工例②



・ハンドル、ダッシュボード、各種操作ボタン



・シートベルト、座席など車内全般

## サスティーンのおすすめ施工例③



・トレーニング機器などのジム用品



・カラオケマイクや麻雀牌などの娯楽用品